

河内町新庁舎検討委員会（第2回）会議録概要

【1】日 時 令和4年11月7日（月） 午後3時00分開会

【2】場 所 河内町役場 2階 大会議室

【3】出席者

○委員

1	町 議 会 議 長	牧 山 龍 雄
2	教 育 長	鈴 木 裕 之
3	町 議 会 副 議 長	諸 岡 周 示
4	町 議 会 総 務 経 済 委 員 長	星 野 初 英
5	町 議 会 教 育 厚 生 委 員 長	高 橋 稔
6	拓 殖 大 学 名 誉 教 授	秋 山 義 継
7	消 防 団 長	高 橋 博
8	農 業 委 員 会 長	栗 山 功
9	民 生 委 員 児 童 委 員 協 議 会 長	篠 田 孝
10	シ ニ ア ク ラ ブ 連 合 会 長	田 中 正 一
11	商 工 会 長	宮 本 秀 樹
12	商 工 会 女 性 部 長	宮 本 正 枝
13	か わ ち 学 園 P T A 会 長	榊 原 康 之
14	町 民 代 表 （ 生 板 地 区 ）	浅 野 大 介
15	町 民 代 表 （ 長 竿 地 区 ）	久 保 俊 道
16	前 副 町 長	藤 井 俊 一
17	前 教 育 長	大 野 繁

【4】欠席者

○委員

1	商 工 会 青 年 部 長	大 久 保 隆 司
2	町 民 代 表 （ 源 清 田 地 区 ）	鈴 木 久 枝
3	町 民 代 表 （ 金 江 津 地 区 ）	小 松 崎 崇 司

【5】町出席者

○事務局

1	総 務 課 長	諏 訪 洋 一
2	危 機 管 理 監	野 澤 茂
3	秘 書 広 聴 課 長	小 島 孝 裕
4	企 画 財 政 課 長	北 澤 雅 志
5	総 務 課 長 補 佐	薬 師 寺 大 輔

6	総務課副参事兼係長	根本和明
---	-----------	------

【6】会議の経過

1. 開会 午後3時00分
2. あいさつ（牧山委員長）
3. 協議事項
 - （1）今後のスケジュールについて
 - （2）新庁舎検討の方向性の確認について
 - （3）その他
4. 閉会 午後4時11分

【7】質疑及び意見

（1）今後のスケジュールについて

・答申案が来年の10月というスケジュール案ですが、この答申案の作成については、答申案の骨子等は事前に一度見せていただくことが可能なのか、それとも事務局一任という形でやるのかお答えいただければと思います。

⇒答申案につきましては、皆さんに御確認いただき、合意をいただいた上で町長へ答申案としてまとめていただければと考えております。

・会議の回数を5回と制限した理由は何かあるのですか。それとも、さらに増える可能性がありますか。

⇒この5回というのはスケジュールの目安として考えています。5回目の令和5年10月頃に答申案ということで考えますが、必要に応じて、回数が増えることもあると思います。

・よく分かりました。いろいろな意見出ますけれども、総意という形でまとめるのは大変難しいことだと思います。皆さんの御意見の中で、どの程度のことを集約して答申案として提出するのかということになると思いますが、この委員会の皆さんには責任がございますので、その辺を十分配慮した形で文章表現を整理していただければと考えています。

（2）新庁舎検討の方向性の確認について

・説明を聞いた中では、どこへ建てるかというのは今後の皆さんの参考にしながらですが、私は建て替えのほうが良いと思います。

・私もお話がある前から建て替えのほうが良いという案は持っていました。

どのように集約化の機能として大きく変わるかということ、そしていろいろな設置上の問題があるので建て替えが良いということ、この町の各年代層も含めて、新しい行政サービス施設としての在り方をもう少し説明していただければ良いと思っています。

河内町はどの施設を見ても老朽化と機能不全に近いものがあると認識していますので、河内町が存続経営する中で、新しい施設でやっていくというのは当然です。生命、財産を守るという機能、そして様々な町民のために新しい行政サービスをつくり上げていくという中では、やはりきちんとした本庁機能がないと駄目だと思います。

もうちょっと町民の視点といったところから説明していただければ。ぜひ次の機会には内容的な質も高めて説明していただきたい。

・前回もそうですけど、抽象的なことで話しても、老朽化している、新しいのを建てなくちゃいけないというのは誰もが思うことだと思います。少し具体的な話をしてもらったほうがいいと思います。こういう話だったらいつまでも話が進展しないでしょう。

⇒前回第1回で、建て替えが必要だということは皆さんから御意見多く頂いております。その中で具体的な進め方として、新築という形で建てるのか、それとも既存施設を新庁舎として改修するのがよろしいのか、そのどちらかの大きな方向性をお決めいただいた上で、第3回で具体的にその新しい建築物の延べ床面積などの試算を進めていきたいと考えております。

おっしゃるように、抽象的な表現が多くて分かりづらいという御指摘は大変申し訳ありませんが、今回第2回としては、建て替えなのか改修がよろしいのかというところの基本的な方向性をお示しいただければ、次の段階で具体的なものに進めていけると考えております。

・前回は河内中学校どうのこうのというのは出ていないし、それを改修するということはどういうことなのかなどと思っています。河内中使えるわけじゃないですか、どう考えたって。どういう方向性で行くならどういう建て替えがいいとか具体的に、そして多くの皆さんが納得できるようなことをここで議論してもらって、答申案で出すということが一番必要なんじゃないですか。できもしない対比をしても意味がないですよ。時間無駄でしょう。

⇒第1回の検討会議の中で、既存の施設の改修についての検討というのはされているのかという御意見もありましたので、これを含めて、改めてその比較をさせていただいたというのが今回の資料になります。

おっしゃるように、これは明らかに建て替えだということで明確な方針が今回示されれば、これから具体的に進めさせていただければと思います。

・私の言いたいところは、そんな時間を費やすなら、もうちょっと先に前進するようなことを、ここでの課題とか問題点を整理して、どういうふうに多くの町民の皆さんに理解していただくかということをやって、反対の人は反対の人で今日だって意見を求めればいいじゃないですか。そういうやり方をやらしてもらわないと、時間のロスになりますよ。

・この庁舎に関しては、住民サービスとかそういうことを当たり前に優先するものがありますけれども、それよりもここに勤務している職員の安全性をどうするのかということが大事かなと思います。新しいものをつくるのであれば、より機能的なものをつくれるし、その中で職員が充実した住民サービスができるわけですよ。ですから、思い切って私は新しい庁舎をつくっていただいて、職員が安心して勤務して、住民もそこで十分なサービスが得られるものをつくっていただくのが最高かなと思います。

今日は、提案にありましたように、どういう方向で行くんだというのだけを早めに決めていただかないと、同じようなことをまた執行部のほうとしても提案するような流れになってしまいますから、早めに次に進める段階に話を持って行っていただければありがたいなと思います。

・みずほ分庁舎を商工会として使わせていただいていますけれども、改修して下さっていますが、申し訳ないですけれども使いづらい、機能性が悪い。役場の庁舎を改修するというのは、とても難しいことだと思います。やはり新築で建て替えしていただいたほうが、職員の皆さん、そして町民の皆さんにとってもいいことだと思いますので、ぜひ新しく建て替えのほうにさせていただきたいと思います。

・先ほど無駄じゃないかというお話だと思いますけれども、どこへ建てるのか最終的に決まればいいですけれども今の段階では、新築ということを私は望んでいますけれども、例えばそこを改修してつくる方法もある。だから、さっき言ったのは無駄ではないと思います。

・私は無駄ということは言っていないと思います。時間的な面での制約の中で方向性を出すということであるならば、私どもの意見の中で賛成か反対かということを知り、また、新庁舎建設のほうに対するメリット等をよく述べてやっていただければ、それでいいのではないかなと思っています。

やはり会議は効率的にやっていくということが必要だと思いますので、その辺のポイントをずらさないような形で、前回も見ていたら皆さん賛成のような形でございましたので、今後も、そういう撤去したり、改築したりするよりも、新たなものをつくって、将来の少子高齢化の社会の中で、河内町の多くの年代の層の方々がここに住んでよかったと思えるような、そういうサービスを期待することをぜひお願いしたい。そのための新庁舎の建設なんだということを強く主張していただければいいかなと思っています。

・今、先輩方のお話を聞いていて、かなり共感できる部分もございました。こちらの庁舎を改築するだの、学校を改築するだのというのは、私としても現実的な案ではないなと思います。

かわち学園が新しくできて、子供たちもすごく喜んでいて、上の学年の子たちは、新しい校舎になってトイレがきれいになった、使いやすい、いろいろな意見が出ていますので、私も庁舎のほうは新築ということで御検討いただけたらなと思います。

・私も新築にはもちろん賛成です。資金のこと、財源のこと。そこさえクリアしていれば、私は建て替えていいと思います。

・結論から言えば、新築がよろしいと思います。河内町は高齢化が進んでいるので、ユニバーサルデザインであったり、そういったことが大事なのかなと思います。それは河内中の改修ではできないということであれば、これは考えることはないのではないかと思います。

・私も新築のほうに賛成です。やはり学校とか改築しても、庁舎と学校とは使う用途が違うものですから、改築したら相当のお金かかると思うので、新しい場所につくるか、ここにつくるか、そういうことがこれからの検討の課題になってくるのかなと思います。

それから経済的な問題、職員が何人いるときはどの程度の坪数があったらいいのか、あと人口に対してどの程度の庁舎の大きさがあったらいいのか、そういうことを次回あたりに出していただくと大変ありがたいなと思います。

・私も新築のほうを希望したいのですが、中学校を改築してやったら、バリアフリーとか手すりだとか、そういうのもつけられないという話ですので、高齢化も進みますので、町民の方が喜んで使えるような新庁舎をつくっていただければと思います。

・関心あるのは、ここに建て替えるお金と、違う土地を求めて新庁舎をつくるお金、その財源確保できるのかどうか問題だと思います。財源が確保できれば、建て替えも大丈夫、ここでなくても、違う幹線道路の広いところに新庁舎を建てることも可能なので、そこら辺が一番私は関心事です。

・建て替えに関しては賛成です。率直に言うと中央公民館の辺り、金江津のほうから源清田というところとちょっと遠いこともあるので、河内の中央につくっていただければなと思っております。

・私たちはあくまでもここでは自由な理想的な意見ということで述べているわけですから、その辺をまとめていただいて、答申を受ける町長が今度は議会に諮って、議会の皆さんの立場で、財源問題から場所の問題から、いろいろなことを含めていいかどうかを検討するというところでございますので、ここで決まったから全てが決まったということではないん

だということです。

・今、結論が必要なのは、新しく建てるのか、それとも改修するのかという話なので、そこだけ賛否を取ればいいだけの話じゃないですか。と私は思います。

・私も賛否も取ればいいのになと思っていますけれども、賛成でございます。

・私も賛成ですけれども、事務局としてこの改修案を出してあるのは、やはりこういう案が出て、そこも皆さん理解していないと、最初から建て替えありきと言われてもしょうがないので、事務局で改修の案を出してあるのはいいことだと思います。その中で、皆さんが新規建て替えということで進めていければいいのかなと思います。

・今、皆さんにいろいろ意見聞きましたけれども、ほとんどの方が建て替えに賛成という意見でございますので、総意ということでまとめることとします。（異議なし）

（3）その他

・ご意見の回答について（事務局から説明）

会議開催に当たりまして事前に10名の委員の方から御意見等頂きました。この御意見と御質問の回答を一覧表にしたものを本日配付させていただいております。

・次回の検討事項の確認について（事務局から説明）

次回第3回の会議の検討課題としまして、資料の中では空欄となっておりますが、今回、第2回の会議の中で建て替えを前提とした総意をとということで御意見を頂きましたので、建て替えを前提として新庁舎をどういった方向性で整備をしていくか、基本的な整備の考え方だとか整備方針について、改めて第3回で、こういった機能が必要であろうとか、防災面であるとか、バリアフリーであるとか、そういった部分を具体的に示させていただければと思っております。

それと同時に、もちろん設計を行っているわけではありませんので、国の基準等に従った試算の方法で、どの程度の規模の建物が必要であるかという試算を示させていただければと思っております。

それを受けまして、第3回もしくは第4回等になりますけれども、最終的な答申案の取りまとめのためには、先ほどからの御意見の中でも、建設場所はどうするんだという御意見もございました。それと、やはり皆さん御心配されている財源はどうか。新庁舎の財源及び試算における建設事業費、これもまた試算になりますけれども、このぐらいの建物を建てる時に、今現在の状況ではこの程度のものになるのではないかと、これに対しての財源はこういう財源を考えていますというようなものを御提示させていただければと思

います。これは第3回で御検討いただいた後の第4回目以降になるかもしれませんが、そういうことで考えております。

実際、次回の第3回は、資料1のスケジュール案では、令和5年3月頃と出ておりますが、こちらにつきましては、資料ができ次第、資料を事前に配付させていただいた上で、早期に開催をさせていただければと考えております。よろしく御協力お願いいたします。

・会議録概要の公開について（事務局から説明）

第1回会議の中で、町民の方々に現在の庁舎の現状を知っていただいて、新庁舎の建設が必要かどうか、そういったことを御理解いただく必要があるだろうという御意見もございました。

「広報かわち」9月号で、新庁舎検討委員会が開かれましたという特集的な部分の記事は掲載させていただきましたが、今後、より詳しい検討委員会の内容について、町のホームページ等で新庁舎検討の特設コーナーのようなものを設けて、今回事前に配らせていただきました検討委員会の会議資料であるとか、会議録の概要版であるとか、そういったものを掲載させていただいて、「広報かわち」と町のホームページを中心に、町民の方に検討委員会での検討の進捗状況等をお知らせし、新庁舎検討について御理解をいただけるような形で進めていきたいと考えております。もしこちらについて御意見があれば、またお願いしたいと思います。

・稲敷市視察の報告（事務局から説明）

10月3日（月）に稲敷市へ事務局で視察へ行った件について、パンフレット「稲敷市役所の庁舎建設の歩み」に基づき報告。